



体験型漢字講座

きょう と かん じ たん けん たい 京都漢字探検隊



さけ かん じ 第 21 回 お酒と漢字

み ち か も の かん じ む す さく かん じ たん けん たい こん かい さけ さげ づく
身近な物と漢字の結びつきを探る「漢字探検隊」。今回は、水とお酒がテーマです。酒造り
けん がく
を見学しながら「水・酉・福」などの漢字のなりたちをいっしょに がくしゅう 学習 しましょう。

小学生およびその引率者が対象の親子の部と、中学生以上が対象の一般の部との二部構成
です。

日 時 **2010年9月25日(土)**
一般の部(中学生以上) 10時~12時
親子の部 13時30分~15時

場 所 **げい けい かん おお くら き ねん かん
月桂冠大倉記念館**

京阪「中書島」駅
京阪「伏見桃山」近鉄「桃山御陵」駅

申し込み **費用は、400円(小学生以上 資料代)**
未就学児が参加する場合はご相談ください
入館料別途
(大人300円・中高生100円・小学生以下無料)
定員は、各回50名。先着順。

葉書、ファクス、E-mailにて、以下の項目を記入して下記まで送ってください。

参加の部(一般または親子)
住所 氏名 年齢 児童・生徒・学生の方は、学校名・学年
連絡先(電話・ファクス番号、E-mailアドレス等)

問い合わせ **りつめい かん だいがく しらかわ しずか き ねん とうよう も じ ぶん かけん きゅう じょう
立命館大学白川静 記念東洋文字文化研究所**

申し込み先 〒603-8577 京都市北区等持院北町56-1
立命館大学国際平和ミュージアム内
電話 075-465-8151 ファクス 075-465-7899
E-mail toyomoji@st.ritsume.ac.jp



行けば、行くほどウレシイ「漢字探検隊員」になろう!

- 3回参加 予備隊員認定 **隊員証**授与。以降は隊員番号だけで申込可能。
- 6回参加 初級隊員認定 **自分の名前の古代文字シール**進呈。
- 9回参加 中級隊員認定 **隊員名刺**(20枚)進呈 + 過去欠席の会のカード1会分。
- 12回参加 上級隊員認定 **自分の名前の漢字カード**進呈 + 過去欠席の会のカード全て
- 13回目以降 教材費は一律**半額**。
- 15回参加で**準特級隊員**、20回参加で**特級隊員**に認定。立命館オリジナルグッズを進呈。
- 21回目以降 教材費は一律**無料**。
- 30回参加で**黄金隊員**、40回参加で**白金隊員**、50回参加で**黒色隊員**に認定。
白川研オリジナルグッズを進呈。

京都漢字探検隊って何？

「血」は、どうして「皿」に「丶」が付いているの？

「雲」の下についている「云」って何？

色を表す字に「いとへん」や「くさかんむり」のつくものが多いのはなぜ？ **紅** **藍** **緑**

こんなことを考えたことはありませんか。漢字ができたのは、大昔の中国です。でも、わざわざ

中国へ行かなくても、今の京都でその答えを見つけることができます。「京都漢字探検隊」は、教室

から飛び出して、みんなで漢字の謎を探ります。

大人の方へ

「人」「動物」「気象」「衣服」等、毎回一つのをテーマとして、公共施設等を見学、実物を見学したり体験したりして、漢字の成り立ちを学習します。

漢字と各分野の専門家による解説を行います。

2010年度は、年5回程度の実施を計画しています。(詳細は決定次第お知らせします)

白川静って誰？

漢字の成り立ちを調べると、大昔の人の暮らし方や考え方が分かります。これまでは、2000年前の字書に書かれていた成り立ちを、後の人もずっとそうだと考えていました。

しかし、「そうではない」と自分の考えを表したのが白川静先生です。およそ50年前のことです。白川先生は、大昔の人が亀の甲羅や獣の骨に刻んだ字を研究して、漢字の成り立ちについての新しい考えを発表しました。

大人の方へ

白川静博士(1910-2006)は、漢字研究の第一人者。中国古代人の生活や信仰にまで踏み込んで古代文字を分析。漢字の成り立ちについて、2000年来の解釈を覆す理論を打ち立てました。立命館大学白川静記念東洋文字文化研究所は、白川博士の研究成果を元に、東洋文字文化について広く社会一般を対象とした教育と普及を行い、また学術研究の分野において東洋文字文化研究の振興と高度化を図ることを目的に活動を行っています。

今年白川静先生誕生100周年!!



白川静先生誕生100年